

第 135 回新潟眼科集談会

日 時 2025 年 6 月 22 日(日) 9:00～13:10
開催方法 Zoom による Web 開催

ご 案 内

参加者の皆さんへ

1. 参加にあたっては添付の「第 135 回新潟眼科集談会 (zoom による視聴方法)」を参考にしてください。
2. (財)日本眼科学会専門医制度認定事業 (No.59006) です。
シンポジウム 1 時間を聴講された方“のみ”が、単位認定の対象になります (0.5 単位)。
その上で、一般演題を 2 時間以上聴講された方に 0.5 単位が加算されます (合計 1 単位)。
3. 新潟県医師会生涯教育事業の認定、及び大学院特別講義の指定を受けています。

発表要綱

1. 口演時間は 7 分と討論は 3 分、合計 10 分間です。
2. 座長および演者の方は、お送りした「発表方法」に従って進行、発表をお願い致します。

プログラム

9:00～10:00

「シンポジウム」

座長：赤木 忠道（教室）

「眼科診療アップデートー新潟県の眼科診療レベルの更なる向上を目指してー」

1. 視神経炎・甲状腺眼症診断アップデート

新潟大学医歯学総合病院 眼科 講師 植木 智志

2. 視機能から考えた黄斑疾患手術：診断から治療アップデート

新潟大学医歯学総合病院 眼科 講師 寺島 浩子

3. 緑内障診断、基本の「き」

新潟大学医歯学総合研究科 眼科 准教授 赤木 忠道

10:00～10:30

「神経眼科・角膜・ぶどう膜」

座長：植木 智志（教室）

4. トシリズマブ併用がステロイド早期減量に有用だった動脈炎性後部虚血性視神経症の一例

○吉田 哲広、中野 英之、村上 健治、引間 孝輔（新潟市民病院）

5. ガンシクロビル点眼中止後の CMV 虹彩炎および角膜内皮炎の再発の検討

○小林 直太、黒澤 史門、佐々木 藍季子（教室）、松田 英伸（松田眼科医院）、
赤木 忠道（教室）

6. 新潟大学医歯学総合病院眼科での角膜移植の報告

○黒澤 史門、小林 直太、佐々木 藍季子（教室）

10:30～11:00

「網膜 1」

座長：吉田 博光（教室）

7. PFCL を用いて耳側内境界膜翻転法を施行した強度近視黄斑円孔網膜剥離の 2 例

○中野 英之、村上 健治、引間 孝輔、吉田 哲広（新潟市民病院）

8. 房水循環についての新たな視点：網膜が重要な役割を果たす 前編

○植木 智志（新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター・教室）、鈴木 雄治（新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター・国立病院機構新潟病院小児科）

9. 日本糖尿病眼学会の 30 年を振り返る

安藤 伸朗（信眼会）

11 : 00 ~ 11 : 40

「腫瘍・眼窩」

座長：大湊 絢（教室）

10. 眼症状で発症し、リキッドバイオプシーが診断の一助となった中枢神経系原発悪性リンパ腫の一例

○岡村 夏奈子（長岡赤十字病院・新潟市民病院）、中野 英之、村上 健治、引間 孝輔（新潟市民病院）、佐治 越爾（新潟市民病院神経内科）、大湊 絢（教室）

11. 外科的切除を施行した虹彩嚢胞の2例

○塩崎 直哉、大湊 絢（教室）

12. 眼窩炎症性疾患の考え方

○大湊 絢、塩崎 直哉（教室）

13. 上顎洞悪性神経鞘腫に対する重粒子線治療後に生じた眼窩有害事象

○高田 律子（長岡中央総合病院）、福島 淳志（やおいだ眼科）

11 : 40 ~ 12 : 30

「網膜 2」

座長：寺島 浩子（教室）

14. 分層円孔および類縁疾患における中心窩無血管域の術前後の変化

○安藤 克海、安藤 拓海、寺島 浩子、吉田 博光、野崎 耀平、塩崎 直哉（教室）、
上田 恵理子（教室・上田眼科）

15. 裂孔原性網膜剥離に対する PFCL 併用硝子体手術の視機能と黄斑形態への影響

○野崎 耀平、寺島 浩子、吉田 博光、小林 大悟、塩崎 直哉、安藤 拓海、
有松 真央（教室）

16. 片眼性および両眼性黄斑円孔における僚眼の中心窩形態の比較

○有松 真央、安藤 拓海、野崎 耀平、塩崎 直哉、小林 大悟、吉田 博光、
寺島 浩子（教室）

17. 眼底年齢推定 AI モデルを用いた網膜疾患の Retinal Age Gap

○安藤 拓海、寺島 浩子、塩崎 直哉、安藤 克海、野崎 耀平、吉田 博光（教室）

18. 未熟児網膜症で自然軽快後に再燃した一例

○吉田 博光、寺島 浩子、安藤 拓海、塩崎 直哉、野崎 耀平、小林 大悟、
有松 真央（教室）

19. 新潟大学医歯学総合病院 眼科での PreserFlo Microshunt 術後成績の報告

○石川 浩子、赤木 忠道、長谷部 里佳、有松 真央、小林 大悟、田沢 綾子、
飯川 龍（教室）

20. Relationship between 10-degree visual field, visual acuity, and foveal threshold in glaucoma

○Li Chao, Tadamichi Akagi, Ryu Iikawa, Ayako Tazawa, Daigo Kobayashi,
Mao Arimatsu, Hiroko Ishikawa（教室）

21. 水晶体再建術併施トラベクトミーの術後屈折についての検討

○小林 大悟、飯川 龍、田沢 綾子、有松 真央、石川 浩子、赤木 忠道（教室）

22. トラベクトミー施行患者と非施行患者の Quality of Vision(QOV)スコアの比較

○飯川 龍（教室）、萬代 赳史（医学科5年）、田沢 綾子、小林 大悟、有松 真央、
石川 浩子、赤木 忠道（教室）